

2021 年度海と日本プロジェクト

イベント実施報告書

菊池夢美

一般社団法人マナティー研究所

1. 海の問題について学ぶ参加型環境教育の実施

事業目標と実施状況について

2021年5月から2022年3月までの事業期間で、オンラインイベントは15回、対面式イベントは5回実施しました（表1）。参加人数はオンラインイベントで計638名、対面式イベントで計43名でした（表1）。同じ参加者で複数回実施したイベント（オンラインサイエンスカフェ、学童保育クランテテ、など）については、人数を重複カウントしていません。

都内は緊急事態宣言が長引いたこともあり、5月の時点で複数の小学校からイベント実施依頼がありましたが、多くが延期の末にキャンセルとなりました。すでに何度かイベントを実施している東川小学校では、学校側の要望もあり、少人数での参加にして対面の授業を実施することができました。

このような厳しい状況の中で事業目標を大きく上回る活動ができたのは、連携先機関や協力者を通じて、環境教育の実施をすすめたからです。また、参加人数は少ないですが、病院で入院中の子供達を対象にオンライン授業を実施したことは大切な機会となりました。感染症の影響で家族との面会も限られている状況です。子供たちが楽しみながら考えることができる教育プログラムを作る、貴重な機会となりました。

表1. 2021年度の助成金事業としての主催、参加イベント一覧。

実施日	場所	主催	タイトル	人数
2021/6/9	オンライン	株式会社 Sky's The Limit	海洋汚染のわたしたちへの影響 -海と日本プロジェクト-	150
2021/6/19	オンライン	マナティー 研究所	オンラインサイエンスカフェ-海の環境問題- 海と日本プロジェクト 「海の生きものの大切さ」	78
2021/6/22	オンライン	マナティー 研究所	オンラインサイエンスカフェ-海の環境問題- 海と日本プロジェクト「お金を払ってゴミ拾い?!」	78
2021/6/26	オンライン	マナティー 研究所	オンラインサイエンスカフェ-海の環境問題- 海と日本プロジェクト「瀬戸内海の沿岸環境の変化」	78
2021/6/26	オンライン	マナティー 研究所	オンラインサイエンスカフェ-海の環境問題- 海と日本プロジェクト 「エシカル消費と、海と環境への取組みについて」	78
2021/6/29	オンライン	マナティー 研究所	オンラインサイエンスカフェ-海の環境問題- 海と日本プロジェクト	78

マナティー研究所

Japan Manatee Education and Study Lab.

			「お魚を守りながら食べるために、私たちにできること」	
2021/6/24	学童保育クラ ンテテ	学童保育 クランテテ	サイエンス FIVE 「森はどうして大切なの？」	10
2021/6/25	オンライン (神奈川県立 子供医療セン ター)	シャインオンコネ クションズ	海の動物から環境を見てみよう	8
2021/7/7	オンライン (成田赤十字 病院)	シャインオンコネ クションズ	マナティーってどんなどうぶつ？	8
2021/7/27	オンライン	株) トレスマリア	夏休み！イルカになって海の環境を見てみよう	56
2021/8/21	オンライン	マナティー 研究所	こども記者あつまれ！海ごみの問題を新聞にしよう-海と日本プロジェクト-	20
2021/8/28	オンライン	マナティー 研究所	こども記者あつまれ！海ごみの問題を新聞にしよう-海と日本プロジェクト-	19
2021/8/29	オンライン	マナティー 研究所	こども記者あつまれ！海ごみの問題を新聞にしよう-海と日本プロジェクト-	20
2021/8/19- 31	横浜ノースポ ートモール	オーシャンディア	「GO to Green」 活動展示、教材配布	配布数 150部
2021/9/29- 10/12	ODAKYU 新 宿	オーシャンディア	「GO to Green」 活動展示、教材配布	配布数 50部
2021/10/14	学童保育クラ ンテテ	学童保育クランテ テ	サイエンス FIVE 「おすしのお魚はなんの魚？」	10
2021/11/20	オンライン	マナティー 研究所	マナティーってどんな動物？マナティーCGとARをつかってみよう！	76
2021/11/26	江東区立東川 小学校	江東区立東川小学 校	森はどうしてたいせつなの？	19
2021/12/6	オンライン	公益社団法人日本 環境教育フォーラ ム	未来の海を絵に描こう！あなたが願うのはどんな海？	10 (事後 視聴 中)
2022/1/31	学童保育クラ ンテテ	学童保育クランテ テ	サイエンス FIVE 「海のごみはどこからきたの？」	10
2022/2/6	オンライン	一社 ガールスカウ	海のごみってどこからきたの？	78

マナティー研究所

Japan Manatee Education and Study Lab.

		ト和歌山県連盟		
2022/3/12	オンライン	マナティー 研究所	第4回オンライン海牛祭り-海を想う-	115
2022/3/13	沖縄県浦添市	マナティー 研究所	マナティー×MANATII ビーチクリ ーン (オンライン海牛祭り内イベン ト)	14

環境教育の内容について

事業内容として予定していた、海洋資源、海洋汚染、海洋生物の保全をテーマにした教育プログラムをつくりました。

海洋資源では、日本周辺海域の魚の数が減っていることを環境問題と絡めて説明しました。また、日本では旬のものを食べる習慣がありますが、参加者の子供たちは野菜の旬については給食で聞いたことがあっても、お魚の旬については知らない子供が多くいました。そこで、お寿司のネタからお魚について考えていき、日本の海の豊かさとその価値を伝え、海の大切さを考えてもらう機会を目指しました（写真1）。

海洋汚染については、注目度の高い海洋ごみ問題を紹介しました。海に落ちているごみを実際に見たことがない子供も多くいます。そして、マイクロプラスチックと呼ばれる小さなごみが大変な問題になっていることを知らない子供も多くいました。基本的な海洋ごみ問題を紹介した後に、この問題を広く伝えるために絵を描くワークを行いました。これらはマナティー研究所のインスタグラムに掲載し、英語翻訳をつけて紹介しています。参加者の子供たちの声が世界に届くように発信しました（写真2）。

海洋生物の保全については、海牛類マナティーをメインに、同じ海牛類のジュゴン、ヒレアシ類など、絶滅の危機に瀕している生きものと保全対策について紹介しました（写真3）。

参加者アンケートについて

参加者アンケートを行った結果、オンラインイベントの平均満足度は97%、対面式イベントの平均満足度は98%と非常に高い数値となりました（表2）。海の環境への配慮についての意識度を調査した結果オンラインイベントで平均99%、対面式イベントで平均100%となりました。参加者の多くが海の環境問題について高い関心を持ち、配慮して行動したいと考えていることがわかりました。

表2. 参加者アンケートの結果一覧

イベント種類	平均満足度 (%)	平均関心度 (%)
オンライン	96.9	99.0
対面	98.2	100.0

マナティー研究所

Japan Manatee Education and Study Lab.



写真1. (左) お魚の問題を子供達に紹介する授業 (撮影: 学童保育クランテテ)、
(右) 東川小学校での授業の様子。

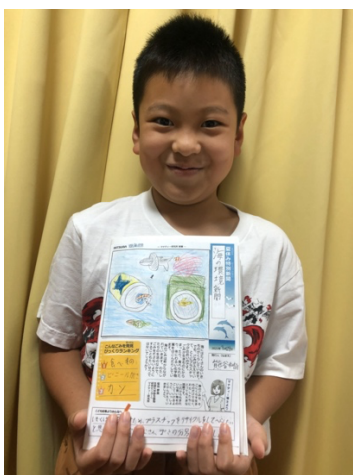


写真2. 子供たちが描いた海洋ごみ問題のイラストをインスタグラムに掲載中。



写真3. (左) 第4回オンライン海牛祭りの様子、(右) ビーチクリーン後の交流会の
参加者と記念撮影 (撮影: studio closet)。

2 海の環境教育・教材の作成配布

事業目標と実施状況について

冊子1種類とクラフト3種類の合計4つ作成しました(表3)。すべて専門家による監修を行い、正しい情報を伝えるものとししました。また、4つとも英語翻訳を行なったので、準備が整い次第、日本語版と英語版の配布を進めます。

HP全体の整備を行い、2020年度に完成した3つの教材を公開しました。2種類はマナティー研究所のHPから無料でダウンロードできるようになっており、CGはSketchfabのウェブサイトですべて無料公開しています。

今年度もオンラインイベントがメインとなったため、教材の配布が難しい状況となりました。そこで、サステナブルなアクセサリーの展示販売を行っているオーシャンディアの協力を得て、横浜ノースポートモールおよび新宿 ODAKYUでの展示販売のスペースを借用し、活動紹介および教材配布をさせていただくこととなりました(表1)。緊急事態宣言や蔓延防止などの影響を受け、予想以上に人出が少なくなりましたが、家族連れなどを対象に冊子や教材を合計200部程度配布しました。

今年度の事業目標を上回る活動ができたのは、海の教材の製作経験があるデザイナーの協力を得たためです。事業開始直後に打ち合わせを行い、教材の作成を進めました。また、夏休みに開催したオンラインワークショップで作成中の教材の一部を使用し、参加者の子供からフィードバックを得て完成させることができました。

表3. 環境教育の教材の作成配布状況

作成配布状況	教材の種類	名称
HPで公開中	クラフト	きってはってマナティーパズル
HPで公開中	CG	リアルなマナティーのCG
HPで公開中	冊子	アマゾン川の仲間たち ～環境問題をかんがえよう～
作成済み	冊子	海をたいせつにする本
作成済み	クラフト	切ってはってマナティーパズル
作成済み	クラフト	切ってはってアカウミガメパズル
作成済み	クラフト	切ってはってマッコウクジラパズル

3 検討委員会の実施

事業開始後すぐに協力の内諾を得ていた連携先との打ち合わせを開始しました。大学や研究所、新聞社や社会人団体まで、合計 26 件と連携し、事業を進めました。環境教育プログラムの開発については 15 件、環境教育プログラムの配布については 5 件、ワークショップの開催については 13 件と相談を行いました。JEEF はジャパン GEMS センターの属する機関であるため、この 1 件を除いてすべての連携先と次年度以降の活動についての意見交換を行い、協力についての内諾を得ています。

本報告書の最後に「連携先一覧と活動状況」を添付しています。

4 メディア等

新聞掲載 1 件、ウェブ記事 1 件、そのほかに PRTIMES へのリリースを行いました (表 3)。マナティー研究所ホームページへの PV 数は目標値を上回って 20,112、そのほか、Facebook、Twitter、Youtube の PV 値等はすべて 2020 年度を上回ることができました。SNS を活用してイベント告知や情報発信を積極的に行ったため、目標以上の成果を挙げられたと考えています。

表 3. メディア掲載一覧。

掲載日	メディア種類	名称	広告換算値	URL
2021/12/9	ウェブマガジン	Volvo「Sustainable for Freedom」	NA	https://v-sustainability.jp/tsunagu02/
2022/2/4	配信	PRtimes「ユニーク教材をウェブで無料配布中」	311,823 円	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000062436.html
2022/2/8	配信	PRtimes「海の生きものや環境問題を学ぶワークショップを 2022 年夏に開催」	1,966,672 円	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000005.000062436.html
2022/2/14	配信	PRtimes「ビーチクリーン付き！第 4 回海牛祭りに参加しよう」	279,317 円	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000062436.html
2022/2/20	新聞	産経新聞 (東京) のいきもの語り	2,500,000 円	朝刊紙面に掲載

マナティー研究所

Japan Manatee Education and Study Lab.

表4. ホームページ、SNSのPV、インプレッション、エンゲージメントの一覧。

媒体	PV、インプレッション、エンゲージメント累計 (2021年度)	PV、インプレッション、エンゲージメント累計 (昨年度)
ホームページ	22,576	22,163
Twitter	336,083	221,803
Facebook	57,209	41,355
Youtube	803,751	38,367



写真4. Volvo ウェブマガジンの掲載。



写真5. 産経新聞の紙面。

マナティ研究所

Japan Manatee Education and Study Lab.

2021年度の連携先一覧と活動状況

連携先	業種	回数	内容	次年度以降
ジャパン GEMS センター	学術、教育	2	教材開発、ワークショップ開催	意見交換済み
公益社団法人日本環境教育フォーラム	学術、教育	1	ワークショップ開催	
オーシャンディア	販売	2	ワークショップ開催	意見交換済み
社会人団体 pono pono	学術、教育	3	教材開発、配布	意見交換済み
shien on kids	学術、教育	3	ワークショップ開催	意見交換済み
Sobolon	販売	2	教材開発、配布	意見交換済み
SueKiki	イラストレーター	1	教材開発、配布	意見交換済み
藤本麻子	映像制作	4	教材開発	意見交換済み
いこーよ（アクトインディ株式会社）	情報サービス	1	教材開発、配布	意見交換済み
石垣島サンシャインホテル	宿泊	1	ワークショップ開催	意見交換済み
市川光太郎（京都大学）	学術、教育	1	ワークショップ開催	意見交換済み
山本以智人（石垣自然保護官事務所）	学術、教育	2	教材開発	意見交換済み
太田毅人（株式会社みなと山口合同新聞社）	新聞	1	ワークショップ開催	意見交換済み
真鍋明弘（国研）水産資源研究所	学術、教育	1	教材開発	意見交換済み
荻本央	イラストレーター	2	教材開発	意見交換済み
幸島司郎（京都大学 野生動物研究センター）	学術、教育	1	教材開発	意見交換済み
有限会社しま工房	イラストレーター	2	教材開発	意見交換済み
新屋島水族館	水族館	1	ワークショップ開催	意見交換済み
たねまきめぶき	学術、教育	1	ワークショップ開催	意見交換済み
株）トレスマリア	販売	1	ワークショップ開催	意見交換済み
廣岡輝（株）MOTHEREARTH）	学術、教育	2	ワークショップ開催	意見交換済み
榑崎友子（名城大学）	学術、教育	2	教材開発	意見交換済み
森本 孝房（西表島バナナハウス）	学術、教育	1	教材開発	意見交換済み
大堀健司（エコツアーふくみみ）	学術、教育	1	教材開発	意見交換済み
金城由希乃（株式会社マナティ）	学術、教育	5	教材開発、配布、ワークショップ開催	意見交換済み
東川 洸二郎（笠岡市立カブトガニ博物館）	学術、教育	1	ワークショップ開催	意見交換済み